

検査時の注意について



【検査前の注意】

- ◎ 現在、服用している薬があれば申し出てください。
- ◎ 検査前日の食事・下剤の服用については必ず指示通りにしてください。
そうしないと良い検査はできません。
- ◎ 平素、便秘気味の方は検査の3～4日前から下剤を服用し、毎日排便するようにしてください。
- ◎ 下痢になりますが、下剤のためですから心配はありません。
検査が始まるまでにできるだけ排便してから検査を受けてください。
- ◎ 以前に緑内障、心臓病、前立腺肥大といわれたことのある方は、検査前にあらかじめ申し出てください。
- ◎ ご高齢の方、検査当日ふらふらする方は、できるだけ付添いの方と来院してください。

【検査後の注意】

- ◎ 検査終了後、お腹が張ったり、痛みのある方は、右を下にして横になったり、腹ばいになったりして空気を出してください。
- ◎ 検査の前にした腸の運動を止める注射のため、人により眼がチラチラしたり、喉が渇いたりすることがありますが、まもなく治ります。
- ◎ 検査を楽にするために軽い鎮静剤を注射することがあります。検査後30分程休んでからお帰りください。
- ◎ 検査直後は車の運転はできませんので、車での来院は避けてください。
- ◎ 帰宅後、何かございましたら当院へご連絡ください。

大腸内視鏡検査を受けられる患者さんへ

— マグコロール散を服用される前に、このパンフレットをよくお読みください。 —

様が

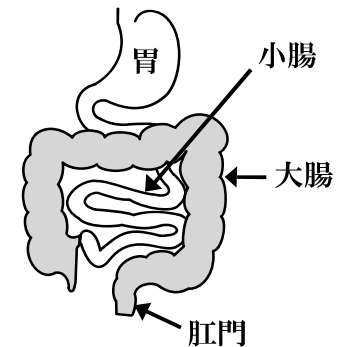
受ける検査は 年 月 日 午前 時 分です。

午後

- ★当日は検査の30分前までにおいでください。受付にこの用紙と診察券をお出しください。
- ★当日は多少お待たせすることもありますから、時間に余裕をみておいでください。

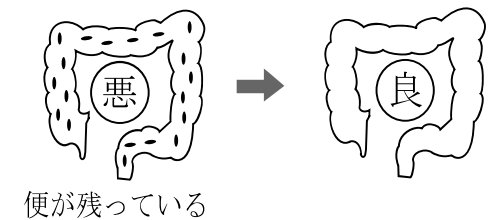
◎検査について

この検査は、肛門から内視鏡を挿入して大腸の内腔を直接観察し、大腸の炎症性の病気（腸のただれ・きず）、大腸のポリープ、その他を診断する検査です。
検査は20～30分位で終わります。



◎検査前の準備について

大腸内をからっぽにして、検査を行います。
図のように、大腸の中に食物の残渣（便）が残っていると、検査のさまたげになり、検査が受けられなかったり、正確な診断が得られないことがあります。
そのようなことがないように、このパンフレットの指示を守り、検査にご協力ください。



- 処方されたお薬は医師の指示通り使用してください。
- マグコロール散を服用するにあたっては中面の注意点をお守りください。






病院 科

連絡先 TEL

※ご都合により、検査が受けられない場合は早めに電話でご連絡ください。

大腸内視鏡検査の準備表

正確な良い診断が受けられるように、準備を確実にし検査にご協力ください。
指示どおり準備を行い、チェック欄に✓印をつけてください。

時間	ご準備	チェック	
検査前日 () / ())	朝食 	朝食用 e コロン (鶏と卵の雑炊) を召し上がりください。	
	昼食 	昼食用 e コロン (大根とじゃがいもの鶏そぼろあんかけ・白がゆ) を召し上がりください。	
	夕食 	夕食用 e コロン (煮込みハンバーグ・白がゆ) を召し上がりください。	
	就寝前 (午後10時) 	水薬をコップ1杯 (約200mL) 以上の水に入れて飲んでください。	
検査当日 () / ())	朝食絶食	喉がかわいたり、空腹感があれば、水分はとっていただいてもかまいません。	
	午前時 	マグコロール散 100g に水を入れて溶かして飲んでください。 (1袋に水を入れて溶かし、1800mL にして飲んでください。) この時間以降は、食べないでください。	

検査3日前から繊維の多いもの、消化の悪いものは避けてください。

例 海藻類、きのこ類、繊維の多い野菜、種のある果物、その他 (ごま、ピーナッツ、こんにゃく)

◎空腹の場合は、準備表の時間に関係なく、水分をできるだけたくさん飲んでください。



マグコロール散を飲む前に、排便状態を確認してください。

検査3日前から排便の状態を記入してください。

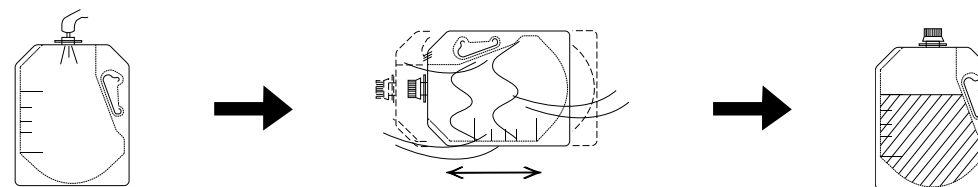
◎水様便、軟便 ○普通便 (バナナタイプ) △硬便 (コロコロタイプ) ・少なかった × 出なかった

検査3日前 () ()	検査2日前 () ()	検査前日 (就寝前まで) () ()	検査前日就寝後～当日朝 () ()

※マグコロール散の服用前日と服用前いずれも排便がない方は、マグコロール散を服用しないで医師または看護師に連絡し、指示に従ってください。

マグコロール散の溶かし方・飲み方

水を入れる前に容器の折り目をのぼし、底を広げてください。



- ①キャップを開け、500の目盛りまで水を入れてください。
- ②水を入れたらすぐにキャップを閉め、左右によく振って粉末を十分に溶かしてください。
- ③1800の目盛りまで水を追加し、軽く振り混ぜてください。

※平らな場所で、1800の目盛りまで水が入っていることを確認してください。

- 全量を1時間くらいかけてコップ1杯 (約200mL) ずつゆっくり服用してください。
- ご高齢の方はとくに時間をかけて服用してください。

<注意点>

- 処方されたお薬は医師の指示通り使用してください。
- マグコロール散を服用するにあたっては以下の注意点をお守りください。
 - 服用前日と服用前いずれも排便がない方は、服用しないで連絡してください。
 - ひとりでは服用しないでください。
 - 全量服用後、排便がない方は連絡してください。
 - 服用中または服用後に次の症状があらわれた方は連絡してください。
 - ✓おなかが痛い
 - ✓吐き気がする
 - ✓吐いた
 - ✓血便が出た
 - ✓気分がわるい
 - ✓からだがだるい
 - ✓うとうとする
 - ✓皮膚が赤くなる
 - ✓じんましんが出た など

※飲み始めて約1時間後に1回目の排便があります。

※排便は5～8回つづきます。

※排便回数とともに、便の性状は固形・泥状便・水様便に変化します。

うすい黄色の透明な状態になったら大腸の中はきれいになっています。

※うすい黄色の透明な状態にならなかった場合は、検査の前に申し出てください。

検査時の注意について



【検査前の注意】

- ◎ 現在、服用している薬があれば申し出てください。
- ◎ 検査前日の食事・下剤の服用・水分の摂取については必ず指示通りにしてください。
そうしないと良い検査はできません。
- ◎ 平素、便秘気味の方は検査の3～4日前から下剤を服用し、毎日排便するようにしてください。
- ◎ 下痢になりますが、下剤のためですから心配はありません。
検査が始まるまでにできるだけ排便してから検査を受けてください。
- ◎ 以前に緑内障、心臓病、前立腺肥大といわれたことのある方は、検査前にあらかじめ申し出てください。
- ◎ ご高齢の方、検査当日ふらふらする方は、できるだけ付添いの方と来院してください。

【検査後の注意】

- ◎ 検査終了後、トイレに行って注入したバリウムと空気を排泄していただきます。
もしその時排泄されなくても数時間後には排泄されます。
- ◎ 便秘気味の方には下剤をお渡ししますので申し出てください。
- ◎ 検査終了後、お腹が張ったり、痛みのある方は、右を下にして横になったり、腹ばいになったりして空気を出すようにしてください。
- ◎ 検査の前にした腸の運動を止める注射のため、人により眼がチラチラしたり、喉が渇いたりすることがありますが、まもなく治ります。
- ◎ 検査直後は車の運転はできませんので、車での来院は避けてください。
- ◎ 帰宅後、何かございましたら当院へご連絡ください。

大腸X線検査を受けられる患者さんへ

— マグコロール散を服用される前に、このパンフレットをよくお読みください。 —

様が

受ける検査は 年 月 日 午前 午後 時 分です。

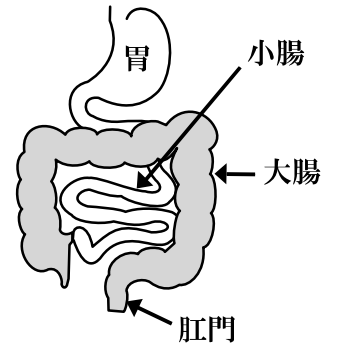
- ★当日は検査の10分前までにおいでください。受付にこの用紙と診察券をお出しください。
- ★当日は多少お待たせすることもありますから、時間に余裕をみておいでください。

◎検査について

この検査は、大腸の炎症性の病気（腸のただれ・きず）、大腸のポリープ、その他をレントゲン写真により診断する検査です。

大腸はそのままでは写真に写りませんので、造影剤（硫酸バリウム）を肛門から大腸に入れて大腸がよく見えるようにしてから写真を撮ります。

検査は20～30分位で終わります。

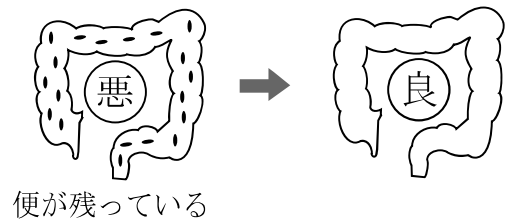


◎検査前の準備について

大腸内をからっぽにして、検査を行います。

図のように、大腸の中に食物の残渣（便）が残っていると、検査のさまたげになり、検査が受けられなかったり、正確な診断が得られないことがあります。

そのようなことがないように、このパンフレットの指示を守り、検査にご協力ください。



- 処方されたお薬は医師の指示通り使用してください。
- マグコロール散を服用するにあたっては中面の注意点をお守りください。

病院 科
連絡先 TEL

※ご都合により、検査が受けられない場合は早めに電話でご連絡ください。

大腸X線検査の準備表

正確な良い診断が受けられるように、準備を確実にを行い検査にご協力ください。
指示どおり準備を行い、チェック欄に✓印をつけてください。

時間	ご準備	チェック
朝食	 朝食用エニマクリン（鯛がゆ）を召し上がりください。	
午前10時	 ※コップ1杯(約200mL)以上の水を飲んでください。	
昼食	 昼食用エニマクリン（和風ハンバーグ・白がゆ）を召し上がりください。	
間食	 夕食までの空腹時に、間食用エニマクリン（ゼリーミール・ビスコ）をご自由に召し上がりください。 ※水分はこれ以外にもできるだけたくさんとってください。	
夕食	 夕食用エニマクリン（コーンポタージュ）を召し上がりください。	
午後7時	 ※コップ1杯(約200mL)以上の水を飲んでください。	
午後8時	 マグコロール散 50g を水に溶かして飲んでください。 (1袋を水150mLに溶かしてください)	
午後10時	 水薬をコップ1杯(約200mL)以上の水に入れて飲んでください。	
就寝前	 ※コップ1杯(約200mL)以上の水を飲んでください。	
検査当日 (/) 午前7時	 ※コップ1杯(約200mL)以上の水を飲んでください。 坐薬を肛門内に挿入した後、排便してください。 <u>この時間以降は、食べないでください。</u>	

マグコロール散を飲む前に、排便状態を確認してください。

検査2日前から排便の状態を記入してください。

◎水様便、軟便 ○普通便（バナナタイプ） △硬便（コロコロタイプ）・少なかった ×出なかった

検査2日前 (月 日)	検査前日(就寝前まで) (月 日)	検査前日就寝後～当日朝 (月 日)

※マグコロール散の服用前日と服用前いずれも排便がない方は、マグコロール散を服用しないで医師または看護師に連絡し、指示に従ってください。



○ひとくちずつ時間をかけてゆっくり服用してください。

○ご高齢の方や胃の切除をされた方は、とくにゆっくり服用してください。

服用前後にはできるだけ水分をとってください。

氷片を2～3個入れて冷たくすると飲みやすくなります。

<注意点>

○処方されたお薬は医師の指示通り使用してください。

○マグコロール散を服用するにあたっては以下の注意点をお守りください。

- 服用前日と服用前いずれも排便がない方は、服用しないで連絡してください。
- ひとりでは服用しないでください。
- 全量服用後、排便がない方は連絡してください。
- 服用中または服用後に次の症状があらわれた方は連絡してください。

✓おなかが痛い	✓吐き気がする	✓吐いた
✓血便が出た	✓気分がわるい	✓からだがだるい
✓うとうとする	✓皮膚が赤くなる	✓じんましんが出た など

※飲み始めて約2～10時間後に1回目の排便があります。

(排便には個人差があります。)

※服用後は水のような便が数回排泄されます。

※排便量が少なかったり、水様便にならなかった場合は、検査の前に申し出てください。

水の飲みかたが少ないと、腸内がきれいになりません。

※水が飲みにくければ、次のものを飲んでください。

- お茶、ウーロン茶、麦茶
- コーヒー・紅茶（ミルク、レモンは入れない）
- スポーツドリンク

※飲んではいけないもの

- ×牛乳などの乳製品
- ×実の入ったジュース、果汁100%ジュース

空腹の場合は、準備表の時間に関係なく、水分をできるだけたくさんとってください。



検査前日は、水分をできるだけたくさんとってください。

検査時の注意について



【検査前の注意】

- ◎ 現在、服用している薬があれば申し出てください。
- ◎ 検査前日の食事・下剤の服用・水分の摂取については必ず指示通りにしてください。
そうしないと良い検査は出来ません。
- ◎ 下痢になりますが、下剤のためですから心配はありません。
検査が始まるまでに出来るだけ排便してから検査を受けてください。
- ◎ 以前に緑内障、心臓病、前立腺肥大といわれたことのある方は、検査前にあらかじめ申し出てください。
- ◎ ご高齢の方、検査当日ふらふらする方は、出来るだけ付添いの方としてください。

【検査後の注意】

- ◎ 検査終了後、お腹が張ったり、痛みのある方は、右を下にして横になったり、腹ばいになったりして空気を出すようにしてください。
- ◎ 検査の前にした腸の運動を止める注射のため、人により眼がチラチラしたり、喉が渇いたりすることがありますが、まもなく治ります。
- ◎ 検査直後は車の運転はできませんので、車での来院はさけてください。
- ◎ 帰宅後、何かございましたら当院へご連絡ください。

大腸CT検査を受けられる患者さんへ

— マグコロール散を服用される前に、このパンフレットをよくお読みください。 —

様が
受ける検査は 年 月 日 午前 午後 時 分です。

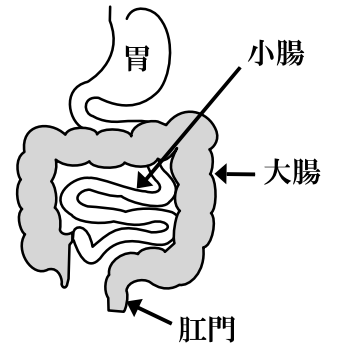
- ★当日は検査の10分前までにおいでください。受付にこの用紙と診察券をお出しください。
- ★当日は多少お待たせすることもありますから、時間に余裕をみておいでください。

◎検査について

この検査は、大腸の炎症性の病気（腸のただれ・きず）、大腸のポリープ、その他をCTにより診断する検査です。

肛門から空気を大腸に入れて大腸がよく見えるようにしてから写真を撮ります。

検査は10～20分位で終わります。

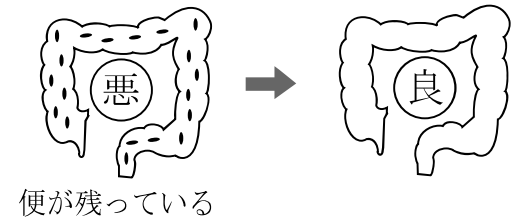


◎検査前の準備について

大腸内をからっぽにして、検査を行います。

図のように、大腸の中に食物の残渣（便）が残っていると、検査のさまたげになり、検査が受けられなかったり、正確な診断が得られないことがあります。

そのようなことがないように、このパンフレットの指示を守り、検査にご協力ください。



- 処方されたお薬は医師の指示通り使用してください。
- マグコロール散を服用するにあたっては中面の注意点をお守りください。



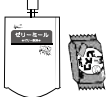



病院 科

連絡先 TEL

※ご都合により、検査が受けられない場合は早めに電話でご連絡ください。

大腸CT検査の準備表

正確な良い診断が受けられるように、準備を確実にし検査にご協力ください。
指示どおり準備を行い、チェック欄に✓印をつけてください。

時間	ご準備	チェック	
検査前日 ()	朝食 	朝食用エニマクリン（鯛がゆ）を召し上がりください。	
	朝食後	水薬（造影剤）1本をよく振ってから飲んでください。	
	昼食 	昼食用エニマクリン（和風ハンバーグ・白がゆ）を召し上がりください。	
	昼食後	水薬（造影剤）1本をよく振ってから飲んでください。	
	間食  ※ 	夕食までの空腹時に、間食用エニマクリン（ゼリーミール・ビスコ）をご自由に召し上がりください。 ※水分はこれ以外にもできるだけたくさんとってください。	
	夕食 	夕食用エニマクリン（コーンポタージュ）を召し上がりください。	
	夕食後	水薬（造影剤）1本をよく振ってから飲んでください。	
午後8時 	マグコロール散 50g を水に溶かして飲んでください。 （1袋を水150mLに溶かしてください。）		
検査当日 (/ 朝)	朝食は何も食べないでください。 水分はとっていただいてもかまいません。		

マグコロール散を飲む前に、排便状態を確認してください。

検査2日前から排便の状態を記入してください。

◎水様便、軟便 ○普通便（バナナタイプ） △硬便（コロコロタイプ）・少なかった ×出なかった

検査2日前 (月 日)	検査前日（就寝前まで） (月 日)	検査前日就寝後～当日朝 (月 日)

※マグコロール散の服用前日と服用前いずれも排便がない方は、マグコロール散を服用しないで医師または看護師に連絡し、指示に従ってください。



○ひとくちずつ時間をかけてゆっくり服用してください。
○ご高齢の方や胃の切除をされた方は、とくにゆっくり服用してください。
服用前後にはできるだけ水分をとってください。
氷片を2～3個入れて冷たくすると飲みやすくなります。

＜注意点＞

- 処方されたお薬は医師の指示通り使用してください。
- マグコロール散を服用するにあたっては以下の注意点を必ずお守りください。
 - 服用前日と服用前いずれも排便がない方は、服用しないで連絡してください。
 - ひとりでは服用しないでください。
 - 全量服用後、排便がない方は連絡してください。
 - 服用中または服用後に次の症状があらわれた方は連絡してください。

✓おなかが痛い	✓吐き気がする	✓吐いた
✓血便が出た	✓気分がわるい	✓からだがだるい
✓うとうとする	✓皮膚が赤くなる	✓じんましんが出た など

※飲み始めて約2～10時間後に1回目の排便があります。
（排便には個人差があります。）

※服用後は水のような便が数回排泄されます。

※排便量が少なかったり、水様便にならなかった場合は、検査の前に申し出てください。

水の飲みかたが少ないと、腸内がきれいになりません。

※水が飲みにくければ、次のものを飲んでください。

- お茶、ウーロン茶、麦茶
- コーヒー・紅茶（ミルク、レモンは入れない）
- スポーツドリンク

※飲んではいけないもの

- ×牛乳などの乳製品
- ×実の入ったジュース、果汁100%ジュース

空腹の場合は、準備表の時間に関係なく、水分をできるだけたくさんとってください。



検査前日は、水分をできるだけたくさんとってください。